

ライオン 福島

LION FUKUSHIMA
2016-2017
通刊 453号
2017





2016-2017年度 スローガン

ライオンズクラブ国際協会モットー
ウィ・サーブ

国際会長テーマ

次なる山を目指して



332複合地区 アクティビティスローガン

飛躍

生誕百年、未来へ奉仕のバトンを共有して。

332-D地区 ガバナーテーマ

前進

332-D地区 アクティビティスローガン

あふれる笑顔で 輝く未来

表紙の写真:道樹山 龍興寺



いちじれんだいほけきょう

一字蓮台法華経(国宝)平安時代

会津美里町にある「道樹山 龍興寺」は天海大僧正が出家したといわれる天台宗の名刹。この龍興寺は、福島県内で3つしかない国宝の一つ「一字蓮台法華経開結共(いちじれんだいほけきょうかいけちとも)」を所蔵しており、隆盛を極めた寺院であったと古書にも記されています。

この、一字蓮台法華経開結共は、経文69,384字の一字一字を仏に見立て、淡彩の蓮の台座に乘せるよう写経されていて、料紙は極上の雁斐紙がんびしを用い、銀泥ぎんでいで界線を引き、蓮台の色目は横平行、菱形、斜雁行、羅網繫紋様などに仕上げられ、

一字蓮台法華経(国宝)

ています。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L齋藤 雄一

5月

14日(日) 【第63回地区年次大会】
(式典/晩餐会:郡山市 ホテルハマツ)

6月

9日(金) 次期ライオンズクラブ三役セミナー

目次 ● Contents

ライオンカレンダー・目次	1
カンボジアの中学校落成式典	2
タイの孤児院に食料支援	4
2016～2017年度 332-D地区 レガシープロジェクト	5
2016～2017年度 330・331・332・333複合地区 セカンド・センチュリー・アンバサダーレセプション	8
山口名誉顧問、会津工業高校で講演	9
第4回アラート全国大会	10
311を忘れない 飯舘村へ秋田からのメッセージ 支援金贈呈 視察研修	11
第1R第1Z第3回 ガバナー諮問委員会	12
第4R第2Z第3回 ガバナー諮問委員会	12
各ライオンズクラブ活動報告	13
コーヒーぶれいく	14

カンボジアの中学校落成式典



立派に完成した中学校校舎

332複合地区が合同で100周年記念レガシープロジェクトとして建設を進めてきたカンボジアの中学校が無事完成し4月2日、現地で332ID地区ガバナーL二瓶克雄、谷岡憲行第2副地区ガバナーらが出席して待望の落成式典が盛大に行われました。

学校はカンボジア第2の都市シエムリアップから約60キロ離れたテクレク村に建設されたテクレク中学校。式典には332ID地区から7人と332複合地区から併せて約50人が出席。ライオンズ関係ではこのほか、すでにカンボジアに学校を建設している333IC地区(千葉)とカンボジアZC、現地のシエムリアップバイヨンLCのメンバーにも出席しました。正門から校舎までの道沿いでは、生徒たちがにこやかに日の丸の旗を振って一行を出迎えてくれました。

落成式典は生徒はじめ地区民ら大勢出席して行われました。両国の国歌斉唱の後、シエムリアップバイヨンLC会長が歓迎の言葉を述べ、この地区の郡長が「学校の建設とすばらしい環境を提供していた



テープカットで開校を祝う複合地区のガバナーら

だいたLCの尽力に感謝してまします」とお祝いを述べました。引き続き、校長先生が「本日、日本のLCの皆様とシエムリアップLCの皆様によつて落成式を迎えることができました。まだまだ教室が足りません。コンピユーターの設備や図書室、運動場や器具もない。すべての皆様を理解いただき改善していただければ



お祝いを述べる柳本英洋議長



生徒たちの出迎えを受ける二瓶ガバナーら

日 時 / 2017年4月2日(日)
開催場所 / カンボジア



女性校長と332-D地区メンバー

来賓紹介される二瓶ガバナー

ば。LCの皆様は改めて感謝します」と謝辞を述べました。

332複合地区の柳本英洋議長（八戸中央）が「校長先生と子供たちの笑顔を見て感無量です。この学校で勉強して日本を思い出して下さい」、在カンボジア日本国大使館の嶋志田尚昭参事官が「将来のカンボジアを背負う立派な人材になることを期待します」とそれぞれ祝辞しました。

この後、複合地区のガバナーや校長先生らがテープカットして、開校を祝いました。二瓶ガバナーら出席者たちは立派に完成した校舎に目を細め、机、椅子、黒板などが整った教室内を見学しました。複合地区からはサッカーボールやノートなどの文具類も贈られ、喜ばれました。

出席したメンバーは「子供たちの目の輝きに学習に対する意欲が伝わってきました。すばらしいことをしたという実感がわきました」と感慨深げでした。

332-D地区から二瓶ガバナー（郡山開成）、谷岡第2副地区ガバナー（いわき東）のほかL荒川友成（郡山西）、L長尾トモ子（郡山東）、L佐久間弘（同）、L大和田政樹（同）、L渡辺誠（郡山開成）が出席しました。

完成した中学校は昨年11月20日に着工、建設に4か月を要しました。1棟5教室。トイレ10か所。ソーラー式清水井戸1基。その他、机、ガーデンベンチなどを寄贈しました。生徒は235人。郡長によると、郡に高校1校661人、中学校6校636人、小学校32校7000人が学び、小学校を卒業しても学ぶところが少なく、専門的なことを教える教師も中学校もまだまだ不足しているという。



タイの孤児院に食料支援



ライオンズクラブ国際協会 3321D地区は4月3日、タイ最大の孤児院「ワット・サケーオ」に米2トンなどの食糧を支援しました。カンボジアでの中学校落成式典の翌日、二瓶克雄地区ガバナーらがタイ・バンコクにある同孤児院を訪問。一行はティターセロー僧侶の歓迎を受けた後、米2トンを贈りました。さらに贈呈式に臨んだ約200人の子供たち一人ひとりに二瓶ガバナーらがジュースをプレゼントしました。子供たちはとてもうれしそうに受け取っていました。

この孤児院には4歳から18歳の男女2000人が生活し、勉学などに励んでいます。最近、日本語の教師による日本語の勉強も始まり、簡単なあいさつなどを学んでいるといえます。

なお、3321F地区（秋田）も米などを支援し、一緒に贈呈しました。

PR・ITライオンズ情報委員長
L渡辺 誠

福島市内12ライオンズクラブによる 100周年記念レガシープロジェクト贈呈式

第1R・第1Z、
第2R・第1Z合同

福島LC、福島信夫LC、飯野LC、
福島グリーンLC、福島リハビリLC、
福島中央LC、福島西LC、福島信陵LC、
福島松川LC、福島東LC、
福島あづまLC、福島あぶくまLC

■日 時／2017年4月12日(水)
■開催場所／荒川つみ河川公園内(福島市)

春風の荒れ吹くなか、福島市の
荒川つみ河川公園において、「ライ
オンズクラブ国際協会100周
年記念レガシープロジェクト」の二
環として福島市に東屋とベンチの
贈呈式が行われました。

福島グリーンライオンズクラブ
幹事のL尾形芳孝の司会進行によ
り、第1R第1Z佐藤良一ZCより
開会のあいさつ、L二瓶克雄地
区ガバナーのライオンズクラブ代
表祝辞の後、福島松川ライオンズク
ラブ幹事 L荒木祥仁により市役所
並びにライオンズクラブ役員の紹
介が行われました。

IT・PRライオンズ情報副委員長
L田原浩之



記念碑の除幕式が、小林香福島市長、L二瓶克雄地区ガバナー、
名誉顧問L熊坂英二、地区百周年記念コーディネーター・名誉顧問
L山口一男により行われました。



贈呈式には小林香福島市長と市内12クラブの会長によりテーブルカットが行われました。

川俣ライオンズクラブ

第1R・第1Z
川俣ライオンズクラブ

■日 時／2016年10月
■開催場所／川俣町中央公民館

川俣LCは結成50周年を記念し、
レガシー(遺産)として後世に残る
2つの事業を行った。

川俣町中央公民館の玄関横に史
跡案内看板を設置。更には、川俣
町役場新庁舎へ屋外用時計を寄贈。
史跡案内看板は、約30年前に同ク
ラブが製作し設置したものだが、
長い歴史の中で腐食し、バイパス
道路の完成と同時に内容も変化し
たため、結成50周年を機に再製作
となった。屋内用時計も、地域住
民の利便性を考慮し、出来るだけ
大きく見やすいものを贈呈。後世
に残るレガシーとして末永く活用
していただけるよう願いを込めて寄
贈した。



会津美里ライオンズクラブ

第4R・第2Z
会津美里ライオンズクラブ

■日 時／2016年11月
■開催場所／会津美里町公民館

会津美里LCはLC100周年記念レガシープロジェクトの二環として、会津美里町出身とされる天海大僧正を顕彰し、町公民館前に遺訓の石碑を建立した。

石碑は高さ120センチ、幅45センチ、遺訓「気は長く つとめはかたく 色うすく 食ほそうして心ひろかれ」をL渡部英敏町長が揮毫（きごう）した。

天海大僧正は徳川家康ら三代に仕え、日光東照宮や上野寛永寺の



新たに建立した石碑と会津美里LC会員

造営を指揮するなど、徳川の知恵袋」とされていた。

PR・ITライオンズ情報副委員長

L 齋藤雄一

西会津ライオンズクラブ

第4R・第2Z
西会津ライオンズクラブ

■日 時／2017年4月
■開催場所／西会津町こゆりこども園

西会津ライオンズでは100周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクト事業として2月13日（月）、4月開園の認定こども園に「演台式」の目録を贈呈いたしました。

4月2日には「西会津町こゆりこども園」開園式典が挙行され、席上ライオンズクラブレガシー・プロジェクト事業の厚意に、西会津町長伊藤勝様から感謝状を賜りました。また席上、クラブ会員個人または事業主として遊具寄贈、応接セット寄贈などの厚意に対しても感謝状贈呈がありました。

今後も、西会津ライオンズクラブでは日本の未来の希望でもあります子供たちの健全な育成に全力で取り組む決意です。

会長 L長谷川孝志



感謝状拝受 L長谷川孝志(会長)



目録贈呈



左からL川口良平・L長谷川孝志・西会津町長伊藤勝、L高橋至

会津塩川 ライオンズクラブ

第4R・第2Z
会津塩川ライオンズクラブ

■日 時／2016年12月
■開催場所／昂つり周辺・塩川駅前緑地公園

1988年（昭和63年）会津塩川ライオンズクラブ結成10周年記念事業として、シンボルタワー『昂』・記念碑・ソーラー時計を塩川町に寄贈しました。

その後、周辺の草むしりや清掃など会員で美化活動に努め、約30年近くの月日を経ております。これらの建立物が今後とも後世に残るよう改めて整地・修繕を計画し、実行しました。

また、結成35周年記念時に植樹した塩川駅前緑地内も同様に整えました。
会長 L二瓶和美



柳津 ライオンズクラブ

第4R・第2Z
柳津ライオンズクラブ

■日 時／2016年12月
■開催場所／道の駅「会津柳津」の清柳苑

道の駅『会津柳津』の清柳苑広告塔の建て替えに合わせて、ライオンズクラブのエンブレムとクラブ名を入れて、新しい広告塔を建立しました。

柳津LC
幹事 L目黒正保



各リジョン内でレガシープロジェクトが加速化しています。4月22日には第4R1Zで「あいづっこ宣言」記念式典を開催。5月8日には第3Rが田村、郡山両警察署に「薬物乱用防止啓発塔」を設置し、その除幕式が行われました。すでに事業を完遂されたクラブもありますが、今年度から来年度にかけレガシープロジェクトはさらに具現化されます。

IT・PRライオンズ情報委員長
L渡辺誠

WHERE THERE'S A NEED
THERE'S A LION



SINCE 1917

2016～2017年度 330・331・332・333 複合地区 セカンド・センチュリー・アンバサダーレセプション



平成29年4月10日(月) 東京都の京王プラザホテルにてセカンド・センチュリー・アンバサダーレセプションが開催されました。

- ・国際理事 L中村泰久をはじめ
- ・LCIF国際理事 GMT第5会則地域副リーダー
- ・元国際理事 ライオンズクラブ代表国連薬物担当大使
- ・FWT第5会則地域副リーダー
- ・LCIFエリアコーディネーター
- ・GMTエリアコーディネーター
- ・GLTエリアコーディネーター
- ・FWTエリアコーディネーター
- ・各複合地区ガバナー協議会議長(330～333)
- ・現ガバナー
- ・第二副地区ガバナー
- ・第二副地区ガバナー
- ・元地区ガバナーなど、78名の方々が出席され、332・D地区からは、

- ・複合地区GMT及び百周年記念コーディネーター名誉顧問L安澤 莊と・名誉顧問L須藤祐吉、第二副地区ガバナーL菅野文吉の3名が出席致しました。

国際理事の挨拶を頂いた後、マーケティング及び会員プログラム・チーフであるLサンジューブ・アフジャ様より報告と促進について講演を頂きました。

- ・年間2億人の方に奉仕する。
- ・良いことを世界中に知って頂く。

- ・LCIFを通じて、小児ガン、環境、食糧、視力、糖尿病(特に糖尿病には5年間、全力を注ぐ)などの講演を頂き、LCIFの必要性を感じるアンバサダーレセプションとなりました。

第一副地区ガバナー
L菅野文吉

山口名誉顧問、会津工業高校で講演



母校で講演

去る4月14日(金)、福島県立会津工業高等学校(生徒数七百五十名)創立記念式が開催され、同校南体育館に於いて、卒業生でもある地区百周年記念コーディネーター・名誉顧問のL山口二男が全校生に「楽しく生きる」をテーマに講演を行いました。

ライオンズクラブ関係として、ライオンズクラブがアメリカ・シカゴで誕生してから一世紀。今年シカゴで百周年記念式典が開催されるまでの歩みの話。3・11東日本大震災時に北は北海道から南は沖縄まで、そして海外からも多数の地区のライオンズクラブより支援物資が毎日大型トラックで届けられました。車にはライオンマークが貼られ、高速道路を無料最優先で、当時のガバナ―本拠地猪苗代キャビネットに搬送され、猪苗代から飯館・新地・原町方面へ、福島原発事故による放射線量も気にかげず、ライオンズメンバーの車をチャーターして支援物資を届ける奉仕活動を行いました。

ライオンズクラブがクラブとしてできる奉仕を自分たちで考え、実際に行動に移していく、このようなライオンズクラブの取り組みの話など、九十分にもわたり講演しました。生徒たちは感慨深げに話に聞き入っていました。

最後に生徒代表から花束が贈られました。

PR・ITライオンズ情報副委員長
L牛木勤



第4回アラート全国大会

日 時 / 2017年3月11日(土)
開催場所 / 龍宮城スパ・ホテル三日月(千葉県)



ALERT委員会委員長

L 橋本 正喜
(郡山南LC)

アラートフォーラム in 千葉
2017が千葉県の龍宮城スパ・ホテル三日月(富士見亭)で開催され、北は北海道から南は沖縄県石垣島まで総勢267名の参加のもと、332D地区から第二副地区ガバナーL菅野文吉、第二副地区ガバナーL谷岡憲行、アラート委員長L橋本正喜の3名が出席しました。
アラートフォーラム全国大会は今回、「組織の確立」をテーマに開催されました。333C地区ガバナーL松本幸史の歓迎の挨拶で始まり、6年前の3月11日の東日本大震災発生時 14時 46分に合わせて、震災で亡くなられた方に黙祷をささげました。

続いて6人のパネリストが全国各地様々な災害支援を実践してきた経験から、良かった事、悪かった事など
具体例を挙げ、これからの支援体制を確立していく上において参考になる事例を紹介しました。
◎アラートは災害が起きたら出来るだけ早く被災地に向かいニーズを探り出す、被災者に食事や飲み水を提供する(炊き出し、団子汁、カレーライス等)。被災地には何があるか分からないので、何でも持っていく、その後、現地で調達や、近隣のクラブにフェイスブックやSNSで呼び掛ける、また、支援物資としてボランティアの使う道具(タオル・洗剤・除菌するもの)や支援物資にはダンボールに何が入っているか書いて送る(仕分けしなくて済む)。
◎335B地区では、FWTメンバーで結成された「ももいろライオンズ癒し隊」もアラートチームの一員として活動し熊本地震で大きな被害を受けた益城町の被災者がエコノミー症候群にならないように温熱療法(温熱器で体をゆっくり温めて血流が良くなるマッサージ)を施したり話を聞いてあげたりしました。本場に温めてほしいのは「折れて傷ついた心」であり、ほぐしてほしいのは「怒りや不安」なのでは、と痛感しました。温熱マッサージでホカホ

カ、身も心も楽になりました、と感謝されました。
◎災害が起きた時の支援活動は、ライオンズのPR活動の場ではありません。「上から目線でしてあげている」のではなく、同じ目線で活動をする。
◎「その時々々の被災地の状況把握は出来ているか」長期にわたつての物資支援等は地域復興を妨げ、被災者の復興意欲をそぐ場合があります、たとえば被災したお蕎麦屋さんがやつの思いで設備投資して店を再建し、近所のパートナーさんを集め再開業しようとしたら、10杯しか売れなかった(近くでそばの無料振る舞いの支援があり)。
◎皆様からの支援金がどのように使われたか(ガバナーが県に行つて記念写真で終わりでは駄目)。献金団体ではなく、奉仕の団体であり金銭のボランティアより心のボランティアです。
◎行政と協定締結にあたっては、行政は必ず何が出来るか求めてきます。平成27年5月17日、関西二府五県からなる関西広域連合会と335複合地区で、ボランティアの支援に関する協定締結と調印式を行

なった(奉仕団体と行政の協定締結は始めて)。
これを受け335B地区は、各クラブに対し、
①アラート委員会設置と緊急支援活動計画の策定
②理事会及び例会の決議を経ず
に使える緊急災害支援準備金の整備
③地元社会福祉協議会との関係強化の3点を要請
以上、要点だけ書きましたが、そのほかパネリストからいろいろお話しがあり、時間がオーバーするほど盛り上がりました。
最後に総評と次期開催地について、元337D地区ガバナー・名誉顧問L織名安信(八重山LC)がお話しされました(次期開催地は未定、熊本県かな?)。
第4回アラート全国大会に参加し、いろいろ勉強させて頂きまして、333C地区の皆様にご心から感謝申し上げます。

3・11を忘れない 飯館村へ秋田からのメッセージ

支援金贈呈

視察研修



飯館村への秋田(3321F地区第4R1第2Z・FWT)からの復興支援チャリティ募金贈呈が、3月15日(水)14時から飯館村役場にて行われました。

今回のアクティビティは、秋田3321F地区FWTコーディネーター第4R第2Z・ZC・100周年記念事業委員 L吉方裕子より昨年開催されたパークゴルフチャリティ金を3321D地区第2R第1Z・FWTを通じて飯館村へ寄付したいと申し出があり、3321

D地区第2R第1Z・FWTゾーンリーダー L亀岡まゆみとのご縁で実現致しました。この支援金は、震災以後5年間各被災地に贈呈され、今年は飯館村へ贈られる運びとなりました。

福島信陵LC・FWTクラブリーダー L小林志津子司会の元、福島松川LC会長 L丹治広子の開会の言葉で始まり、主催者を代表し3321D地区第2R第1Z・ZC L小嶋裕より挨拶がありました。続いて秋田のL吉方裕子より来賓代表挨拶を頂きました。支援金(東日本大震災復興支援チャリティ募金 ライオンズクラブ国際協会332F地区第4R第2Zの10クラブ合同パークゴルフチャリティ金として 金20万円)は、秋田のL吉方裕子、3321F第4R第1Z・ZC L佐々木正二より、飯館村長 菅野典雄へ贈呈されました。

贈呈式後、飯館村長 菅野典雄様を講師に『復興への道のり』の題で講演を頂き、村内視察として村長案内の元「飯館交流センターふれ愛館」を見学致しました。福島

あぶくまLC L大波美貴子より閉会の言葉があり、終了となりました。

その後、秋田の方々は福島西LCの例会へ参加され、一日同行された3321D地区FWTコーディネーター L斎藤美津子よりのビジター挨拶を受けるなど、懇親を深めました。

【秋田からはL吉方裕子(大曲テングーLC)を始め、3321F 第二副地区ガバナー L草薙孝悦(中仙LC)、3321F 元キャビネット幹事 L吉田利雄(秋田仙北LC)、刈和野LC幹事 L進藤隆、中仙LC会長 L佐藤育男、3321F地区FWT1R1Z チームリーダー L村井円香(秋田矢留LC)、L佐々木正二(六郷LC)の7名出席を頂きました。ありがとうございました。】

PR・ITライオンズ情報副委員長
L嶋原北斗 長



第1R第1Z第3回 ガバナー諮問委員会

■ 日 時 / 2017年3月14日(火)
■ 開催場所 / ウエディングエルティ(福島市)



第1R第1Z 第3回ガバナー諮問委員会が、3月14日(火)12時から福島市の「ウエディングエルティ」で開催されました。

3321D地区名誉顧問 L熊坂英二、3321D地区第1副地区ガバナー L菅野文吉、第1R第1Z・ZC L佐藤良一、第1R第1Z・ZC秘書 L鈴木孝、他7クラブの三役 計26名が参加し、諮問書・回答書11項目について、各クラブの取り組み、状況などを確認、協議されました。
PR・ITライオンズ情報副委員長 L 嶋原北斗

第4R第2Z第3回 ガバナー諮問委員会

■ 日 時 / 2017年3月25日(土)
■ 開催場所 / わたや(会津坂下町)



第3回ガバナー諮問委員会が開催されました。

第4R第2Z事務局長L小林節雄の司会で始まり、地区役員、各クラブ三役の紹介のあと、L武藤ZCの挨拶、L宮城前地区ガバナーの挨拶と進み、第3回、第4回キャビネット会議の内容を地区役員から報告がありました。

又、各ライオンズクラブ会長から諮問書の回答、クラブ員の新規加入者増強等について情報交換を行いました。

100周年記念レガシープロジェクトについても各クラブ単位で行うことになっており報告がありました。

会議終了後は場所を移し懇親会に入り、L武藤ZCの挨拶に続き、L小沢義喜参与のウィサーブにより開宴し、和やかに懇親が進み親睦が深まりました。

L飯野雄太郎監査委員のライオンズ・ローア、L小林事務局長の閉会の言葉でお開きとなりました。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L 斎藤雄一

第1R・第1Z 福島ライオンズクラブ

■環境保全に関する功労表彰

平成29年3月2日(木) 12時15分～

3月2日に行われた第一例会で、環境保全功労表彰者として、平澤久氏を表彰し、クラブより記念品を贈呈した。

平澤氏は、長きに亘り毎朝、子供達の通学路の清掃を行い、冬になると除雪も行っている。

挨拶では、今後も子供たちのため・自分の健康維持のためにも出来る限り作業を続けていきたいと語った。

会長 L橋政道



第1R・第1Z 川俣ライオンズクラブ

■春の交通安全運動 ふれあいキャンペーン

平成29年4月6日(木) 15時～15時40分

ローソン鶴沢店前の114号線にて開催された春の交通安全ふれあいキャンペーンに参加した。

他の協力団体と共にドライバーに安全運転を呼び掛けながら、啓発用品をドライバーに手渡し、地域奉仕に協力した。川俣ライオンズクラブは年3回行われるキャンペーンに毎回参加している。

事業委員長 L鈴木徳雄



第1R・第1Z 福島信夫ライオンズクラブ

■福島市内ゴミ拾い

平成29年3月5日(日) 8時30分～

NPO法人ストリートふくしまさんと合同で福島市内駅東口周辺のゴミ拾いを行った。

当クラブより12名、NPO法人ストリートふくしまさんより20名と大勢の参加で街中の美化に努めた。

会長 L岡部政美



各ライオンズクラブ活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z 桑折ライオンズクラブ

■桑折駅前広場清掃およびイルミネーション片付け

平成29年3月12日(日) 8時~11時

桑折駅前広場の清掃活動を行いました。毎年行っているライオンズデーに合わせて行っている活動です。また清掃活動終了後は、悪天候で順延になっていた、桑折駅前広場イルミネーションの片付けを地元「追分まちづくり協議会」の皆様と行いました。次年度も行うために片付けをきちんとしないといけないので、丁寧な作業を心がけました。また、駅舎の屋根の飾付けは、若手のL遠藤が屋根に上り、活躍してくれました。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L後藤泰一



■ペットボトルキャップ贈呈式

平成29年3月21日(火) 13時15分~14時

3月21日に地元の醸芳小学校へペットボトルキャップを子供達に贈呈しました。三年前から始めたアクティビティですが、今年は約10kgが集まりました。これに先立ち、会員11名で汚れたキャップを洗浄して綺麗な状態で渡すことができました。

世界の子供達のワクチンに使われますが、ゴミを資源にすることも大きな目的の一つです。

子供達もこの活動を通じて、世界と繋がっていることを考えてくれたら幸いです。

会長 L大野隆男



こーひー・
ぶれいく



ゴールデンウィーク



本来は5月3日から5月5日までの3日間を指すが、一般的には4月29日から5月5日までとされる。また直前・直後に土曜日・日曜日・振替休日がある場合、それらを含めて呼ぶことが多い。この場合は、その直前・直後の土日との間に挟まれる平日の日数が、一般的な平日の連続日数である5日の半数未満の場合つまり2日以内の場合はその土日もゴールデンウィークに含まれるが、半数を超える場合つまり3日以上平日が挟まれる場合はその土日はゴールデンウィークには含めない。

「ゴールデンウィーク」の名称は、映画会社の大映が松竹と競作して1951年(昭和26年)に同時上映となった獅子文六原作の『自由学校』が大映創設以来(当時)最高の売上を記録し、正月映画やお盆映画以上の興行成績を残したことで、映画界でこの時期に多数の動員を生み出すことや活性化を目的として当時の大映常務取締役であった松山英夫によって作成された宣伝用語であり、和製英語である。(WikiPediaより)

この大型連休を利用して国内や海外旅行に行くライオンの皆さんも多いのではないのでしょうか!?
今年のゴールデンウィークはどの様にお過ごしでしたか?

IT・PRライオンズ情報副委員長 L田原浩之

332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

第1R・第1Z 福島グリーンライオンズクラブ

■クラブ事務所移転のお知らせ

平成29年3月より新事務所での活動を開始しております。
住所・電話・FAX・メール、すべて下記の通り変更となりますので、宜しくお願いいたします。
< 移転先新住所 >

〒960-8032 福島市陣場町9-32 手塚ビル2F
TEL024-573-0070 FAX024-573-0071 メール g-lions@lemon.plala.or.jp

■春の「献血活動」

平成29年3月30日(木) 13時~16時

JR福島駅東口で、クラブ名入りの特製ティッシュを配布し、献血協力を呼びかけました。

この日は暖かな陽気で人通りも多く、たくさんの方が足を止めて、献血に協力して下さいました。

当クラブでは、ご協力頂いた方々に感謝の意を込めて、「卵10個入り1パック」を進呈。

また、時間がなく今日は出来ないという方には「血液センター」でも(金曜日を除く毎日)実施している旨を案内。

ケガや病気で血液を必要としている方々がたくさんいるという事を周知させるよう、今後も活動を続けていきたいと思っております。

事業委員長 L蓬田和人



特製ティッシュで献血呼びかけ!



ご協力者へ卵1パック進呈!

第1R・第2Z 二本松ライオンズクラブ

■国際平和ポスターの展示

平成29年2月17日(金)~3月4日(土)

2月17日(金)から3月4日(土)までJAふくしま未来二本松支店において第29回国際平和ポスターコンテスト作品展を開催いたしました。

二本松市内の3つの中学校より応募のあった17点を展示いたしました。

平和ポスター委員長 L深谷勇吉



■日本ライオンズデー記念アクティビティ

平成29年3月21日(火) 午後5時30分~6時30分

3月21日(火)午後5時30分から約1時間、日本ライオンズデー記念アクティビティといたしまして、JR二本松駅前及び六角川周辺の清掃を実施いたしました。当日はあいにくの雨模様でしたが、会員たちは傘とゴミ袋を持ちながらごみ拾いを行いました。

事業第1委員長 L鈴木明宏



各ライオンズクラブ活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z 福島信陵ライオンズクラブ

■街頭献血労力奉仕

平成29年3月19日(日) 11時~15時

この時期、輸血用の血が不足するという事で、「春の献血キャンペーン」へ協力する為に、街頭献血を実施致しました。献血車を見つけて一般の方が自主的に献血をして下さいました。初めて献血する学生さんもおりました。また、Lの会社の方々にもご協力を頂き多大な成果を挙げる事が出来ました。受付された皆様には、お土産と福島信陵ライオンズクラブ名入りの400ml献血協力カードをお渡し致しました。

さらに、共催NPOストリート福島より献血者へのお土産を頂きました。学生ボランティアの方にお手伝いをして頂きました。

55名採血(受付69名) 200ml:10名 400ml:45名

*街頭献血開始前10時30分~11時迄、福島駅東口周辺の清掃奉仕を実施致しました。

L佐藤富宏



第2R・第1Z 福島東ライオンズクラブ

■福島市渡利第一町会へ環境保全に貢献する善行賞を授与

平成29年4月4日(火) 18時30分~20時30分

国道4号線弁天山下交差点のポケットパーク「キビタン」が、一年中花が咲き誇る、癒やしの場所であり続けるように、我がクラブと共同で費用を負担し、ボランティア作業をして頂いている渡利第一町会に、今年度の環境保全に貢献する善行賞を授与することが決議された。これにより、第866回例会の席で、渡利第一町会長の安部泰夫様をお招きして善行賞を授与し、感謝の心を伝えた。

ポケットパーク「キビタン」には、7月に夏を彩るマリーゴールドや日々草を、また、12月には冬から春がシーズンのパンジーやノースポールを植栽している。

L尾形省二



善行賞の授与



ポケットパーク「キビタン」に設置したシンボル看板と銘板

第2R・第2Z 梁川ライオンズクラブ

■やながわ希望の森公園清掃活動協力

平成29年4月2日(日) 9時30分~10時30分

去る、4月2日(日)やながわ希望の森公園に於いて、伊達のふる里桜まつりの開催にあたり、NPO法人伊達氏のふるさと梁川会様からの清掃活動協力の要請があり、当クラブより13名のメンバーが参加し、総勢100数名で公園内の清掃を、1時間かけて行った。



第3R・第1Z 田村ライオンズクラブ

■「春の交通安全運動」に伴う合同出動式 参加

平成29年4月4日(火) 10時～

田村ライオンズクラブでは、田村警察署より要請を受け、「青色パトロール隊」を結成し、地域の安心・安全のため、小中学校の生徒の下校時間を中心に田村署管内を定期的にパトロールしている。

この度「春の交通安全運動」に伴う合同出動式に青パト車2台・会員4名で参加した。



■清掃奉仕活動

平成29年4月6日(木) 17時～

田村ライオンズクラブでは、桜の観光シーズンを迎えるにあたり、田村市の入り口となる船引・三春インターから国道288号線沿いの清掃、空缶拾いを会員12名にて行った。

市には、小沢の桜・大滝根河畔の桜並木・永泉寺の桜・仲森の紅しだれ桜などが多くあり、県内外より観光客が多数来市するこの時期、当クラブが37年間行っている継続事業である。



第3R・第1Z 郡山南ライオンズクラブ

■3クラブ合同清掃奉仕活動

平成29年3月16日(木) 6時30分～7時30分

郡山南LC・郡山西LC・郡山中央LCの3クラブは、日本ライオンズ創立記念日奉仕活動の一環として、郡山市役所周辺の合同清掃奉仕を実施しました。道路や植え込みの中などの紙屑やたばこの吸い殻などを拾い集め、普段では気が付かない所にも多くゴミがありました。自分たちの手で街をきれいにするのは気持ちが良い、寒い朝でしたが参加ライオン21名は、約1時間にわたり環境美化に努めました。



清掃奉仕参加のメンバー

各ライオンズクラブ活動報告

Lions clubs-Activity report

第4R・第2Z

会津坂下ライオンズクラブ・会津喜多方ライオンズクラブ・ 会津美里ライオンズクラブ・西会津ライオンズクラブ・ 会津塩川ライオンズクラブ・柳津ライオンズクラブ

■第4R・第2Z 親善ボウリング大会

平成29年3月25日(土) 15時~16時

諮問委員会の前に先立ち、恒例になった親善ボウリング大会が喜多方スターボウルで開催されました。

4R2Zから6クラブ32名の参加があり、L武藤ZCの見事な始球式で始まり熱投の火ぶたが切られました。

日頃の運動不足解消のため、選手は汗をかきながら熱心にプレーを楽しみました。

今は1年に1度くらいしかプレーしない人が多いため、ガーターになっても和気あいあいの中、楽しくプレー出来たと思います。

懇親会の前に表彰があり、会津坂下LCの樋口日出人選手が、女性の部では西会津LCの鈴木由美子選手が栄えある優勝に輝きました。

おめでとうございます。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L斎藤雄一



ボウリング大会参加者



L武藤ZCの始球式

第4R・第2Z

西会津ライオンズクラブ

■西会津LC・東蒲LC「交通安全・合同テント村作戦」を実施

平成29年4月7日(金) 15時~16時

今年で第32回となります「交通安全合同テント村作戦」を4月7日(金)に新潟県の東蒲ライオンズクラブと合同で国道49号線沿いの津川除雪基地で実施しました。

当日はあいにくの雨でしたが、西会津町副町長、阿賀町長、喜多方警察署と津川警察署の署長始め警察官の方々、西会津町交通安全協会、交通安全母の会の皆様にもご協力を頂き、総勢約50名で交通安全を願いチラシと粗品をドライバーに配りました。



332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

第4R・第2Z 会津塩川ライオンズクラブ

■クラブ会員家族交流 親睦旅行

平成29年3月12日(日)~13日(月)

この度、会員同士の交流を図るべく親睦旅行を企画しました。

東京都内施設の観光はもちろん、隅田川川下り屋形船を堪能しました。水面から眺める東京スカイツリーやお台場の夜景は、格別なものでした。

常日頃、ライオンズ活動に快く送り出してくれる家族も同伴し、更に結束が深まったような気がします。

今後も楽しい交流の場を企画して、クラブPRのひとつとして会員増強に向けたいと思います。

会長 L二瓶和美



第5R・第1Z 玉川ライオンズクラブ

■ゆきちゃんを救う会に寄付

平成29年2月16日(木) 10時~10時30分

玉川LCは、2月16日ゆきちゃんを救う会事務局を訪れ、2月5日に開催されました、玉川LC創立25周年記念式典パーティーに於いて、出席者から寄せられました善意、14万1千円を届けました。会長L塩田真一、幹事L車田文昭、会計L草野芳信が出席しました。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L増子圭一



編集後記

50年ぶりに母校を訪ねることができました。PR・ITライオンズ情報委員の任務に就いたおかげかな。

地区百周年記念コーディネーター・名誉顧問のL山口一男が福島県立会津工業高等学校の創立記念講演会に於いて、世界最大の奉仕団体であるライオンズクラブ国際協会について話されるということで、母校へ取材に伺いました。卒業後は訪れることなどまず無かったので、校舎も新しくなり、昔の面影はありませんでしたが、生徒の姿を見てチョッピリ学生時代が思い浮かび、50年前にタイムスリップしたような一時を過ごしてまいりました。

ライオンズメンバーのみなさま、PR・ITライオンズ情報委員に立候補しませんか?このような体験が待ってますよ。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L牛木勤

WHERE THERE'S A NEED
THERE'S A LION



世界中のライオンズは、人道奉仕活動を通じて
100年間にわたって人々の生活を変えてきました。
我々の100周年記念は、この節目を記念して、
我々の遺産を祝福して、今後100年の奉仕に向けて
気持ちを新たにするための機会です。
100周年記念は2018年6月まで開催され、
すべてのライオンズに祝福と奉仕の機会を提供します。

土木・舗装・水道施設・浄化槽

佐藤建設工業有限会社

取締役 L佐藤 文敏
(会津坂下LC第1副会長)

福島県河沼郡会津坂下町大字宇内字墓前 1391-1
TEL 0242-83-0600

不動産登記・商業登記・法人登記

武藤和伊司法書士事務所

第4R・第2Z・ZC
所長 L武藤 和伊
(会津坂下LC)

福島県河沼郡会津坂下町字稻荷塚 11-3
TEL 0242-83-3529

総合建設業 福島県知事許可(特-26)第12065号)

株式会社 小滝建設

代表取締役会長
L二瓶 和美 (会津塩川LC会長)

〒969-3512 喜多方市塩川町字東栄町6-2-20
TEL 0241-27-3663 FAX 0241-27-3075
携帯電話:090-6221-3663

■一級建築士事務所

株式会社 創ライフ研究室

代表取締役 L鈴木 光 (会津塩川LC参与)

〒965-0024 福島県会津若松市白虎町15番地
TEL 0242-32-2285 FAX 0242-32-2286

■研究室

〒969-3527 福島県喜多方市塩川町字東栄町1-7-15
TEL 0241-27-3530 FAX 0242-37-3529
E-mail:solife@kind.ocn.ne.jp

有限会社 アポロン電子工業

代表取締役
L田澤 一夫 (会津塩川LC)

〒969-3502 喜多方市塩川町常世字上村871-1
TEL 0241-27-4060 FAX 0241-27-3787

米穀・石油・プロパン・燃料総合

皆様の暮らしに奉仕する店

有限会社 野辺商店

L野辺 隆三 (会津塩川LC)

喜多方市塩川町字東栄町2-1-4
TEL 0241-27-2039

県知事登録(般22)第12153号

有限会社 細山工業所

代表取締役
L細山 好明 (会津塩川LC)

〒969-3512 喜多方市塩川町字東栄町1-4-8
TEL 0241-27-3347 FAX 0241-27-3461

電気設備工事設計施工

有限会社 渋谷電気

代表取締役
L渋谷 司 (会津塩川LC第1副会長)

■営業所

〒969-3506 喜多方市塩川町窪字館1163
TEL0241-27-7171(代) FAX0241-27-7172
E-mail:xxx@air.email.ne.jp

あなたのキャリアアップ応援団

福島労働局長登録教習機関 平和建設機械講習所



会津平和自動車学校

会津坂下町福原字長泥 8
TEL 0242-83-1111



会津若松平和自動車学校

会津若松市一箕町郷之原 228-3
TEL 0242-32-1155

株式会社 平和総合企業 代表取締役 L 杉原 稔 (会津美里 LC)

●タップ●面取●バレル処理

有限会社 高 商

代表取締役 L 齋藤 利男 (西会津 LC)

〒969-4512 耶麻郡西会津町新郷大字豊洲字千歳島 5150

TEL・FAX 0241-47-3115

E-mail:kosho.tsaitoh@nct.ne.jp / 携帯電話：090-8788-1825

ニーズに応える先進技術・システムを求めて

無電解ニッケルめっき

株式会社 会津技研

会長取締役 L 高橋 至
(西会津 LC)

〒969-4512

福島県耶麻郡西会津町上野尻字下沖ノ原2673-10
TEL (0241) 47-2611(代) FAX (0241) 47-3033

お客様との絆を大切に

福島県知事許可(般-22)第27591

会沢畳店

代表 L 会沢 真 (西会津 LC)

〒969-4512

福島県耶麻郡西会津町上野尻瀬頭2999-1
TEL 0241-47-2624(代) FAX 0241-47-3019

天に星 地に緑 人に愛

ほくと

北魁造園

やざわ ひさのり
L 谷澤 久孝 (会津美里LC)

会津美里町旭三寄字箕作乙17
TEL・FAX 0242-54-5192

名菜
長寿
(枸杞入り)

天海大僧正

吉原製菓

L 吉原 幸一 (会津美里LC)

会津美里町高田駅前
TEL 0242-54-3247



スーパー マルマル

代表取締役 L 渡部 茂
(会津美里LC 第一副会長)

〒969-6264 会津美里町字高田甲2758
TEL 0242-54-2717 FAX 0242-54-5649

ぶどうの産地 シャルドネワイン販売

鈴木酒店

店主 L 鈴木 繁明
(会津美里LC 会長)

〒969-6404 会津美里町境野字館ノ前3393
TEL・FAX 0242-54-2839

現金買取OK

年中無休

出張修理OK

アフターサービス万全、安心してお任せください。

■バイクの販売(新車・中古車)修理・買取り!

メーカー
問わず

■カギのトラブル迅速対応・事故車搬送・不用車処分

●ヤマハ発動機 ●スノーモービル ●マリーンジェット
●ナショナル自転車 ●FET極東 ●バイク・自転車・部品・用品

ライダーズスポット **松坂屋**

喜多方市字押切2丁目25 TEL・FAX(0241)22-0334

L 平山 岳

(会津喜多方LC 会長)

各種タクシー(慣行・代行・軽福祉・ANAマイル)は蔵のマークの



ハセー タクシー

☎ 0120-13-0871 喜多方市字谷地田7434-2
TEL(0241)22-0871

L 澤井 淳 (会津喜多方LC 幹事)



ドレミ保育園

L 猪俣 ゆみ (会津喜多方LC 会計)

〒966-0914
喜多方市豊川町米室字二条川原1862-101

会津平地唯一の乳業メーカー
= HACCP 承認工場 =



会津のべこの乳

福島県河沼郡会津坂下町大字金上字辰巳 19-1
会津中央乳業株式会社
TEL.0242-83-2324 FAX.0242-83-2395

代表取締役 L 二瓶 孝也
(会津坂下LC)

信頼にお応えする真心のお手伝い

L 石田 吉仁 (会津坂下LC)

大ホール 100名様~300名様まで
中ホール 最大100名様まで

みどり葬斎会館

TEL 0242(84)2288
河沼郡会津坂下町字稻荷塚2288番地



発行/2017年5月
発行所/332D地区キャブレネット事務局
発行/二瓶 克雄

編集人/L渡辺 誠
発行所/PRIITライオンズ情報委員会
発行/ライオン福島編集局

事務局/〒963-0102 郡山市安積町笹川字彼岸塚222-9
TEL 024-937-0830
FAX 024-937-0831